



## 平成26年度 2級舗装施工管理技術者試験 〔一般試験〕解答試案

問	解答	ポイント解説
1	2	圧密全沈下量の低減を図る工法
2	1	逆T型、L型等は片持ばり式擁壁
3	2	柵面上端までの高さは1.1m
4	1	掘削、押土、敷均し、締固め用機械
5	3	検査員が検査を行う
6	4	圧密沈下量と圧密特性（圧密時間）
7	2	締固め度は90%とする
8	1	出来形の管理限界である
9	4	製鋼スラグを使用する
10	3	ロードAs舗装、グースAs舗装
11	3	(1)修正CBR20%以上、PI6以下 (2)40%以上が1つの破砕面(4)40mm以下で仕上がり厚の1/2以下
12	4	(1)早強ポルトランドセメント(2)使用してはならない(3)促進形を用いる
13	1	水浸WT試験は剥離率を求める
14	3	湿地ブルドーザを用いる
15	3	20cmが上限
16	4	ウェットミキシングは40秒程度
17	2	温度は低下しやすい
18	1	線圧の小さいロードローラを用いる
19	3	所定量を2回に分けて散布、ヒータで加熱する等
20	1	(2)余剰ミルクは除去(3)ロードローラで圧入(4)プライムコートは行わない
21	4	路上破砕混合機
22	1	表面処理工法は機能的対策工法である
23	3	段差すり付け工法
24	4	瀝青材料、砂、碎石等
25	1	記述を簡略化した施工計画書とする

問	解答	ポイント解説
26	2	現場事務所等は間接仮設である
27	4	職種間のつながりは把握しにくい
28	3	現場管理費は間接工事費
29	2	前者は労働災害、後者は公衆災害
30	3	歩行者の多い箇所の幅員は1.5m以上
31	4	工程能力図を使用、試験頻度を増す
32	2	厚さ、幅、平たん性
33	1	受注者が定める
34	3	10,000㎡以下、10個の平均
35	1	100分の60以上
36	4	監理技術者を配置
37	2	(1)都道府県及び市町村(3)農道は含まれない(4)都道府県知事
38	3	振動、地盤沈下、悪臭は基準が未定
39	4	特定建設作業の届け出は市長村長
40	2	建設業における指定副産物である



### 技術検定研修協会

仙台市青葉区二日町13-22カルコス仙台ビル306

■TEL.022(346)6251

■FAX.022(266)0868



## 平成26年度 2級舗装施工管理技術者試験 〔応用試験〕解答試案

### 問1. 経験記述

省略

### 問2. 舗装の設計

①	1.5~2.0%
②	塑性変形輪数
③	構築路床
④	防水層
⑤	5

### 問3. 舗装に用いる材料

①	スクリーニングス
②	ポリマー改質アスファルトH型
③	セメント
④	0.5
⑤	密粒度アスファルト混合物

### 問4. 舗装の施工および施工機械

①	シックリフト
②	ホット
③	チップスプレッダ
④	高い
⑤	けん引カ

### 問5. アスファルト舗装の破損と補修

①	ブリスタリング
②	フラッシュ
③	薄層オーバーレイ
④	ひび割れ
⑤	路面切削機械



## 技術検定研修協会

仙台市青葉区二日町13-22カルコス仙台ビル306

TEL. 022(346)6251  
FAX. 022(266)0868